



概要版

那珂市地域脱炭素ビジョン



2024(令和6)年3月

那珂市



1. 地域脱炭素ビジョンとは

ビジョンの趣旨

2050(令和32)年カーボンニュートラルに向けて、那珂市における脱炭素化に向けた施策の推進及び地域課題の同時解決を目指すため、長期的な視野に立った取組方針を整理するものです。

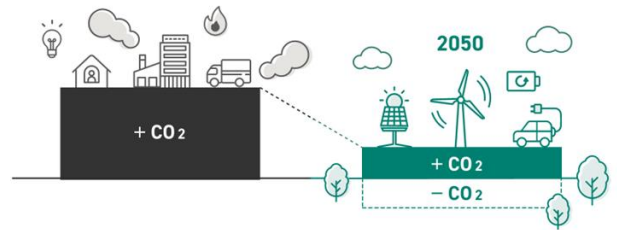
ビジョンの目標年度

那珂市ゼロカーボンシティ宣言を踏まえ、2050(令和32)年度を計画における最終目標年度とします。

カーボンニュートラル(ゼロカーボン)とは

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理等による「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



2. 地域脱炭素ビジョンの目指すもの

那珂市ゼロカーボンシティ宣言を踏まえ、2050(令和32)年度カーボンニュートラルの実現に向けて、以下の2つの方針に基づきビジョン策定を目指します。

方針① 地域と調和した再生可能エネルギーの最大限導入

自然環境・地域の生態系・景観等環境・社会資源への配慮のもと、地域の経済・社会の持続的発展に資する、地域と調和した再生可能エネルギーの導入を目指します。

方針② 誰もが参加可能な一体的取組につながる脱炭素施策モデルの構築

市民・市内事業者・教育機関・関連団体等、みんなが理解しやすい・取り組みやすい・取り組みたいと思える、施策モデルの構築を目指します。



3. 脱炭素社会に向けた将来シナリオ

那珂市の目指す脱炭素社会

【環境】

自然環境と調和・共生した
脱炭素の実現

【経済】

地産地消型エネルギー導入による
市内経済活性化と活力向上

【社会】

自立・分散型エネルギー導入
による安全快適なまちづくりの実現



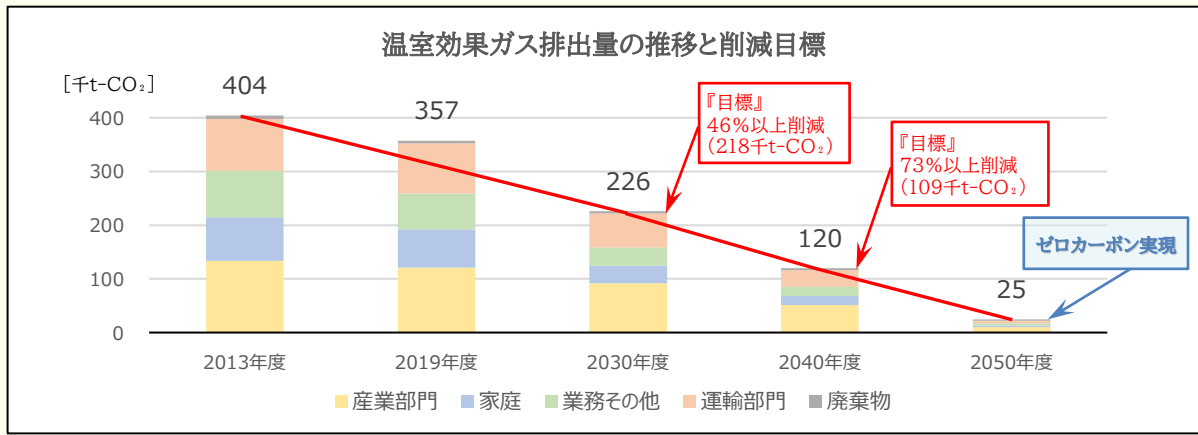
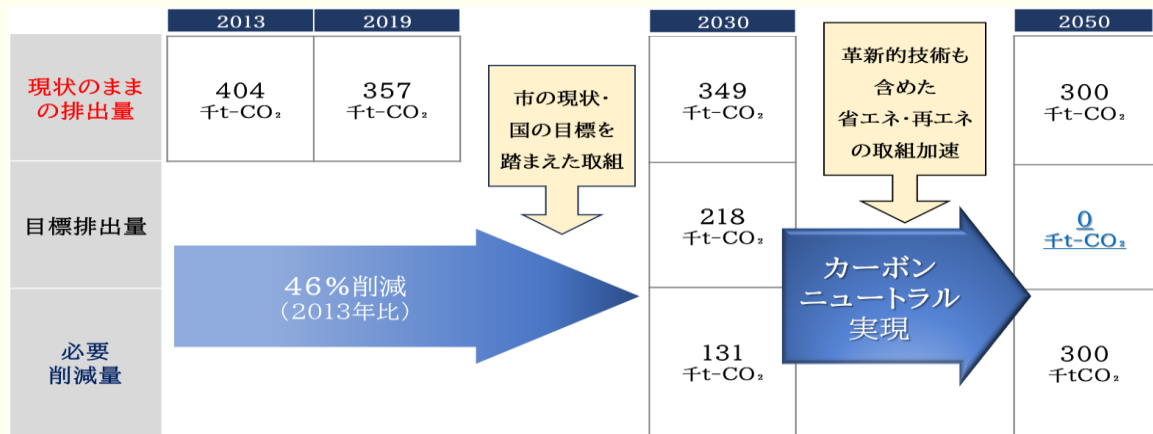
温室効果ガス排出量の削減目標とロードマップ

▶ 温室効果ガス排出量の削減目標

目標年度	目標
2030年度	2013年度比46%以上削減 (=温室効果ガス排出量218千t-CO ₂)
2040年度	2013年度比73%以上削減 (=温室効果ガス排出量109千t-CO ₂)
2050年度	カーボンニュートラルの実現 (=温室効果ガス排出量0千t-CO ₂)

▶カーボンニュートラルの実現に向けたロードマップ

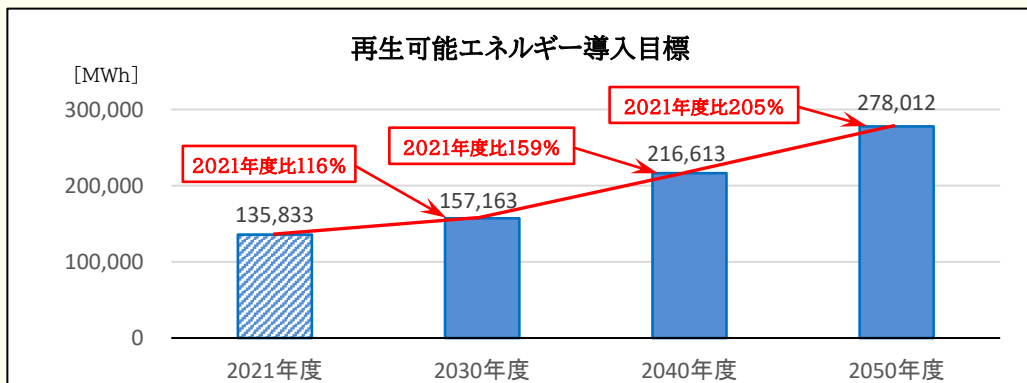
省エネ・創エネ、森林吸収、環境価値の購入等様々な手段を講じて、温室効果ガス排出量の削減目標の達成及びカーボンニュートラルの実現を目指します。



再生可能エネルギーの導入目標

温室効果ガス排出量削減目標の達成に向けた、再生可能エネルギー導入目標として下表のとおり設定します。

目標年度	再生可能エネルギー導入目標
2030年度	2021年度比116% (新規導入分は既存の16%) (再エネ発電量:157,163MWh= 135,833MWh(既存分)+ 21,330MWh(新規分))
2040年度	2021年度比159% (新規導入分は既存の59%) (再エネ発電量:216,613MWh= 135,833MWh(既存分)+ 80,780 MWh(新規累計分))
2050年度	2021年度比205% (新規導入分は既存の105%) (再エネ発電量:278,012MWh=135,833MWh(既存分)+ 142,179 MWh(新規累計分))



再生可能エネルギーの地産地消による経済効果

- 現時点で那珂市のエネルギー収支は-70億円(70億円域外に流出している)と推計されており、石油、石炭、電気等のエネルギーを域外から購入している割合が高い状態です。
- 地産地消の再生可能エネルギー導入を進めることで、市外に流出していた代金が市内に還流され、地域経済に大きな効果をもたらすことが出来ます。



4. 脱炭素社会の実現に向けた施策モデル

施策モデル構築の指針

指針① 行政発の率先行動の実施及び市民活動への展開

災害の激甚化への対応と、普及啓発に資するモデル事業の展開を目指します。

指針② 情報共有と市域一丸となったつながりづくり

再エネ設備の導入手法や、先進的取組の共有・ネットワーク化などを検討します。

指針③ 那珂市固有の資源を活かしたモデル立案

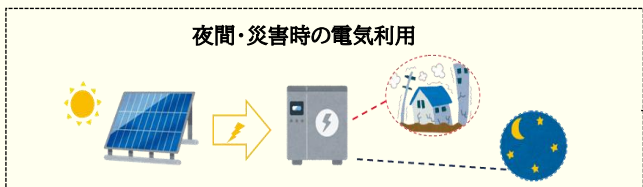
地域課題の解決に資する、エネルギー事業の実施を目指します。

施策モデル

施策モデル①

公共施設脱炭素実現モデル

<公共施設の防災拠点化・脱炭素化>



<公用車の転換・インフラ整備実施>



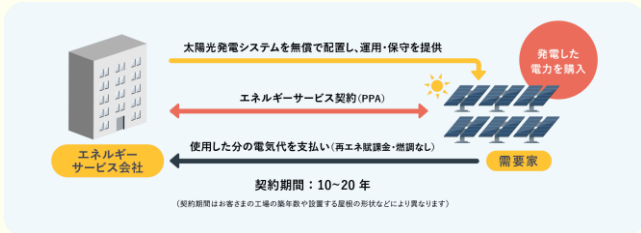
<職員からの率先行動の実践>



施策モデル②

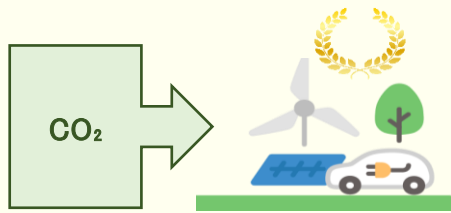
事業活動脱炭素推進モデル

<負担を軽減させたエネルギー事業の実施>

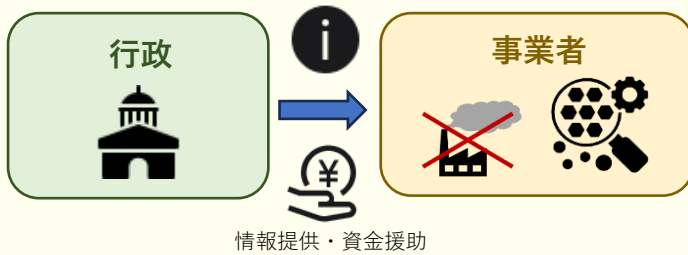


出典：環境省「脱炭素ポータル」

<インセンティブを与える仕組みづくり>



<研究開発に対する支援>



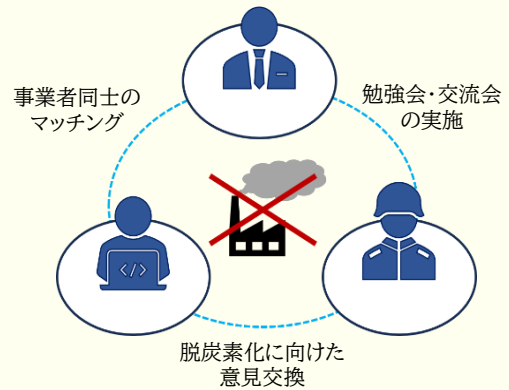
<マイクログリッド・エネルギーマネジメントの仕組みづくり>



出典：資源エネルギー庁資料

「地域社会における持続的な再エネ導入に関する情報連絡会」

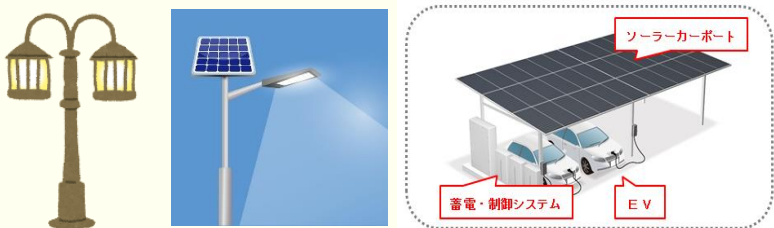
<事業者同士のネットワーク化・ノウハウの共有・展開>



施策モデル③

次世代交通転換推進モデル

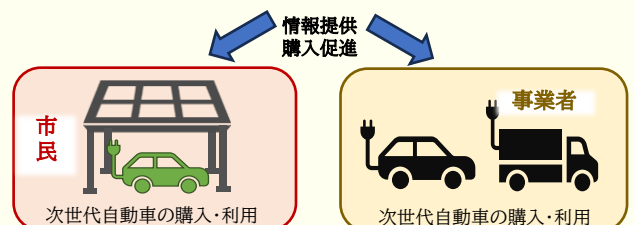
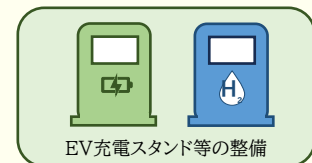
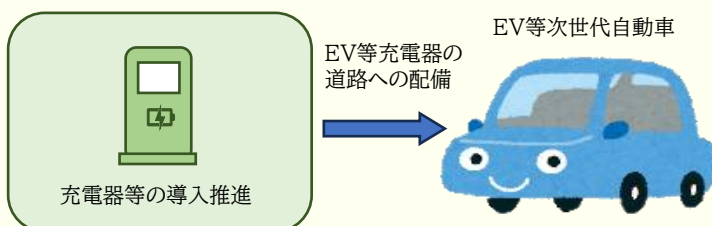
<公用車の転換・インフラ整備実施(再掲)>



<交通負荷低減>



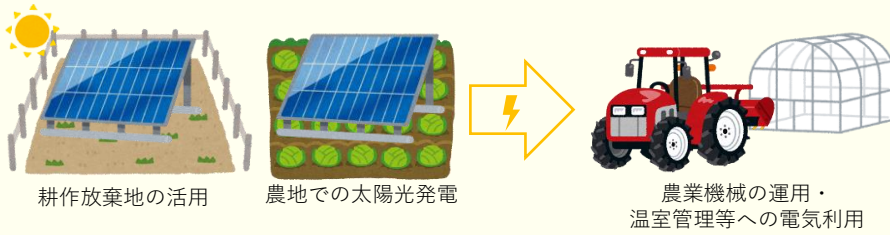
<市域の次世代自動車切替推進>



施策モデル④

農林業脱炭素推進モデル

<ソーラーシェアリング等農地を利用した再生可能エネルギー導入>



<スマート農業の実践>

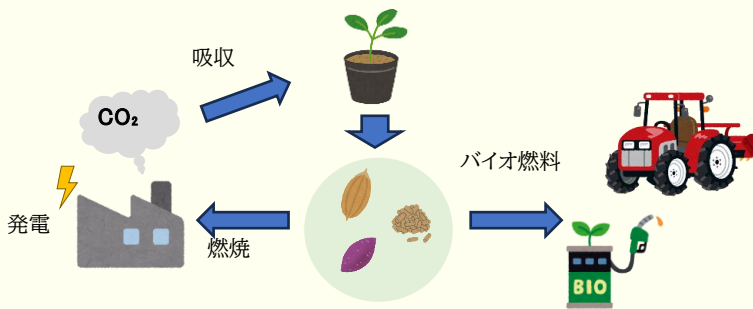


電動草刈り機等の活用

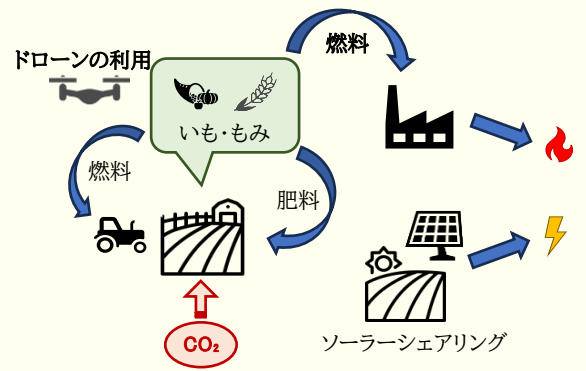


温度・湿度等の監視・
ドローンの利用

<未利用バイオマス系資源の利活用推進>



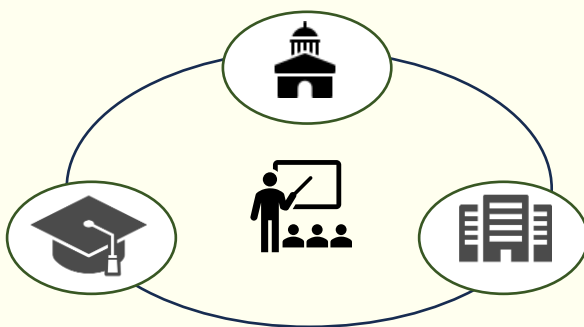
<吸収源としての活用・クレジットの有効活用>



施策モデル⑤

脱炭素ライススタイル実現モデル

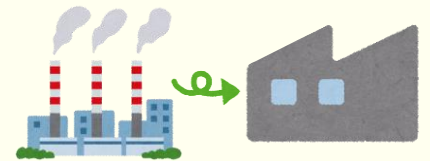
<環境学習の推進>



<住宅への太陽光等再生可能エネルギー導入推進>

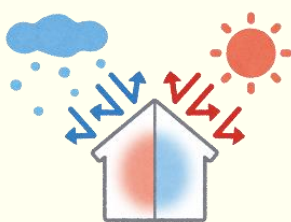


住宅モデルによる家庭への
再生可能エネルギー普及



再生可能エネルギー由来電力の
プランへの切替推進

<家庭向けの省エネルギー取組の展開>



断熱住宅の促進



家庭向けエコ診断の推進



行動変容

[概要版]

那珂市地域脱炭素ビジョン

2024(令和6)年3月発行

- 那珂市 市民生活部 環境課
〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5
電話:029-298-1111

写真出典 表紙:那珂市観光協会
「そこかしこパンフレット」P3~4



『ひまわり大使 ナカマロちゃん』